付属合意書（記入例）

1　作成委託の内容（第1条（1）関係）

タイトル：●●県文化芸術フェスティバル（仮称）　メインアートイメージ
サイズ：縦●メートル、横●メートルのとして利用可能なもの
利用目的：●●県文化芸術フェスティバルで展示及び広報するため（2026年9月30日開催）
再委託：□許可する　☑許可しない

2　作成期間（第1条（3）（4）（5）関係）

作成期間：2025年10月1日から2026年8月30日まで
作成期間の延長期限（＊）：　　2026年9月29日まで
＊延長期間は所定の作成期間の日数の20%を超えてはならない。

ただし、各段階の本著作物の提出期限（＊）は以下のとおりとする。
ア　サムネイル：　2025年12月26日
イ　ラフ：　　2026年2月28日
ウ　草稿：　　2026年4月30日
エ　完成稿：　　2026年6月30日
＊初回提出を行う期限を指すものとする。

乙が提出物を受領してから修正の要否を通知するまでの期限：　受領後7日以内

3　修正回数の上限（第2条（2）関係）

各段階ごとに2回を上限とする。

4　本著作物の提出方法（第1条（4）関係）　＊チェックボックスにチェックを入れる

□　原画
提出先　　（郵送・搬送する場合の費用は乙の負担とする）
※原画の写真撮影は乙において行うものとする。
☑原画データ
送信先　●●●@●●●.com

5　イラストレーションの利用範囲（第5条関係）

利用媒体：メインステージ背景、フェスティバルパンフレット、フェスティバルチラシ、フェスティバル広報用 HP、駅デジタルサイネージ
利用期間：2026年7月14日から2026年12月31日
数量：①メインステージ…ステージの一面
②パンフレット…●万枚（A4版）
③チラシ…●万枚（A1版●枚、A4版●万枚）
④広報用 HP…トップページ、メインアート紹介ページの2か所
⑤●●駅（●インチ×●面、●秒／枠）

6　著作者の表示（第8条関係）

右のとおり表示する：　●●©

7　作成料（第9条（1）関係）

金●●万円。ただし、乙は以下のとおり分割して支払うものとする。
ア　サムネイルの作成料：金　●●万円＋消費税　●●万円
イ　ラフ作成料：　　金　●●万円＋消費税　●●万円
ウ　草稿作成料：　　金　●●万円＋消費税　●●万円
エ　完成稿作成料：　　金　●●万円＋消費税　●●万円

支払期日：
乙は、甲が各段階の本著作物の作成を終えた日（＊）から、30日以内に上記の作成料を支払う。
＊「本著作物の作成を終えた日」とは、甲が乙の修正の求めに応じて本著作物を提出した時、もしくは乙が修正不要との通知をした時（修正不要との通知をしたとみなされる場合を含む）の属する日をいう。

8　許諾料（第9条（2）関係）

金●万円＋消費税●万円。
支払期日：2026年7月14日

9　　通知方法（第20条関係）　＊通知方法に丸をし、宛先を記載する

甲から乙への通知：　郵便　・　メール　　＜宛先＞　●●@●●●.com
乙から甲への通知：　郵便　・　メール　　＜宛先＞　●●@●●●.jp

10　本付属合意書の修正

甲及び乙は、書面もしくは上記9の通知方法による合意により、本付属合意書を更新することができる。